

MITSUBISHI

0410872HN0801

三菱浅形レンジフードファン

高静圧・丸排気タイプ

形名
V-36K4・375K4・39K4

高静圧・丸排気タイプ〈換気ユニットレンジ用フードファン〉

形名
V-36K4-BL

標準・角排気タイプ

形名
V-316K4・316KY4・316KR4
V-316KP4・316KS4・317K4・316KSW4

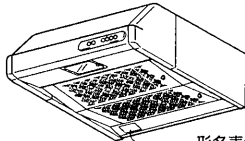
(V-316KSW4の運転は、コントロールスイッチで行います。)
(コントロールスイッチの位置を確認してください。)

優良住宅部品「BL」認定
(BL規格排気型Ⅲ型)

取扱説明書

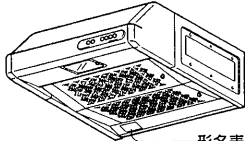
お客さま用

- 図は V-36K4 を示します



形名表示位置

- 図は V-316K4 を示します



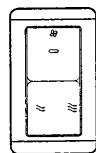
形名表示位置

- 図は V-316KSW4 を示します



形名表示位置

コントロールスイッチ
2連タイプ(標準タイプ)



もくじ











もくじ	ページ
安全のために必ず守ること…2	
使用上のお願い……………3	3
各部のなまえ……………4	4
使いかた……………5	5
お手入れ……………5~7	5~7
修理を依頼する前に…………7	7
アフターサービス……………8	8
仕様……………8	8











● お客さまご自身では取付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

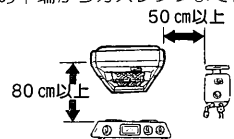
安全のために必ず守ること

⚠ 警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止 ガス漏れに気付いたときは、換気扇スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発や引火の原因になります。 窓を開けて換気してください。	 指示に従う 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因になります。	 指示に従う 交流 100V を使用する 直流や交流 200 V を使用すると火災・感電の原因になります。	 指示に従う ランプを交換するときやお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤ブレーカーを切る 通電状態では感電やけがをするおそれがあります。
 分解禁止 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因になります。			
 水かけ禁止 製品に水をかけたりしない ショートや感電のおそれがあります。	 プラグを抜く ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因になります。	 プラグを抜く ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因になります。	 プラグを抜く ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因になります。			

⚠ 注意		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがをするおそれがあります。	 指示に従う 指定のランプを使用する 間違ったランプを使用するとランプの周辺が高温になり、やけどをするおそれがあります。	 指示に従う お手入れの際は手袋を着用する 着用しないと金属などの端面でけがをするおそれがあります。	 指示に従う お手入れ後、部品の取付けは確実に 落下によりけがをするおそれがあります。
 接触禁止 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがをするおそれがあります。			
 プラグを抜く 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤ブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。	 指示に従う 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。	 指示に従う 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。	 指示に従う 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。
 プラグを抜く 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤ブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。			

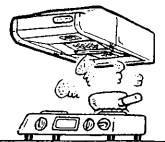
■ 使用上のお願い

室内周囲温度は40℃以下で使用する
また、下図の寸法になっているか確認する
●本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です。



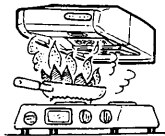
(モータ故障や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



(レンジフードファンを運転しないと、本体内の温度が高くなり故障の原因になります)

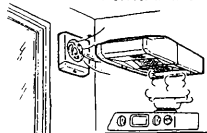
料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消す。同時にレンジフードファンの運転を停止する



(レンジフードファンを運転していると火の勢いがさらに強くなります)

台所全体の換気には他の換気扇を併用する

●レンジフードファンは局所換気用です。



風の影響を受けやすいため、近くの窓を閉めて使用する

(油煙等の捕集効果がよくなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



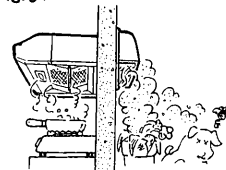
(サビ発生の原因になります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しない
フランベを行わない



(故障の原因になります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があるので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

レンジフードファンを運転中は給気を行ってください

●レンジフードファンの反対側の壁に空気取入口を設けるか、部屋の扉(窓)を少しあけてください
密閉された建物では、汚れた空気を排出するためには新鮮な空気の入るところ(空気取入口)が必要です



フィルターの間または表面に市販の繊維フィルター等を取付けない

(火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下の原因になります)

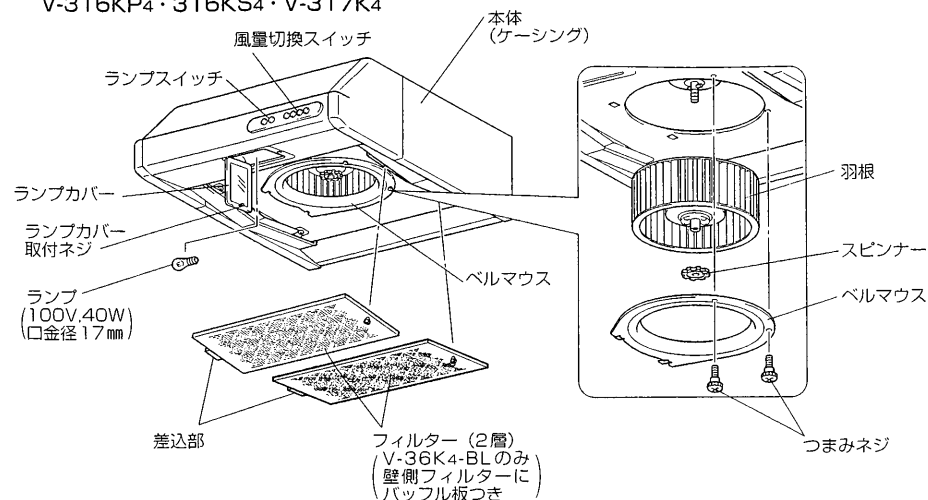
IHクッキングヒーター(電気コンロ)等を使用して蒸気が多量に出る調理をされますと、レンジフードファン本体に結露(水滴)が生じ滴下することがあります。

その際は、ご面倒ですが滴下する前に乾いた布等にて拭き取ってご使用ください。

IHクッキングヒーターの周辺に空調機や給気口からの風等が直接あたらないようにしてください。油煙等の捕集性能が低下する原因となります。

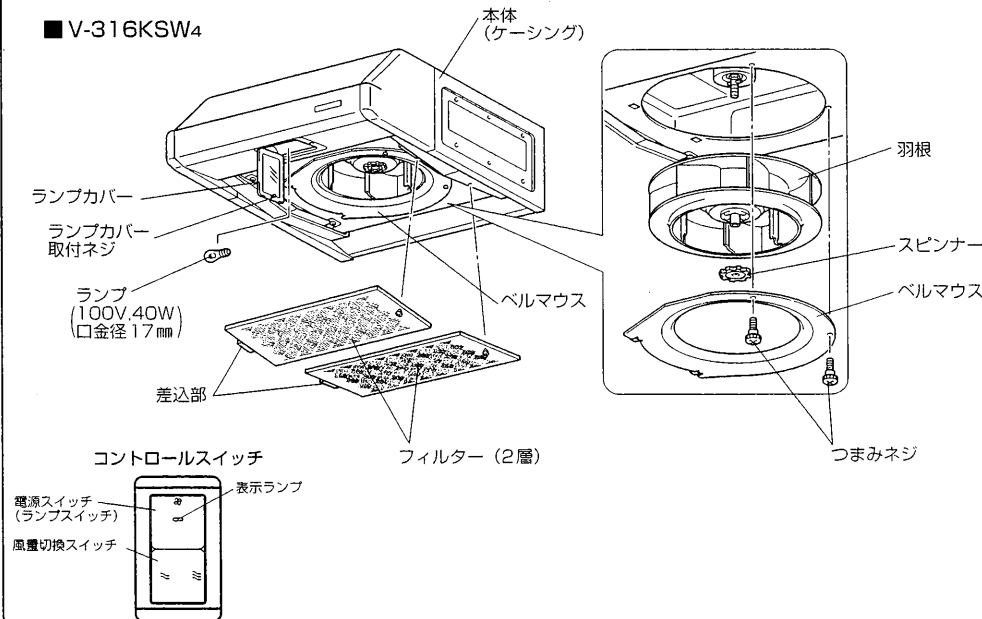
■ 各部のなまえ

■ V-36K4・375K4・39K4・36K4-BL
V-316K4・316KY4・316KR4
V-316KP4・316KS4・V-317K4



※図はV-36K4・375K4・39K4・36K4-BLを示します。
※V-316KS4の場合はランプ(市販品)をご用意ください。
取付けは5ページの「ランプの交換」の項を参照ください。

■ V-316KSW4

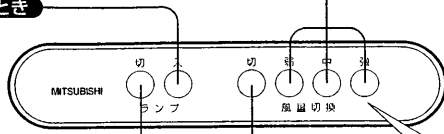


使いかた

■ V-36K4・375K4・39K4・36K4-BL
V-316K4・316KY4・316KR4・
V-316KP4・316KS4・V-317K4
風量切換スイッチとランプスイッチを操作します。

調理中手元が暗いとき

ランプスイッチの「入」を押す。
ランプが点灯する。



ランプを消灯する場合

ランプスイッチの「切」を押す。
ランプが消灯する。

運転を停止する場合

風量切換スイッチの「切」を押す。

調理をするとき

風量切換スイッチの「強」・「中」・「弱」のいずれかのスイッチを押す。
風量の目安として……

「強」………煙が多く出るものを調理するとき
「中」・「弱」………煙が少ない場合や調理後の脱臭をするとき

■ V-316K4・316KY4・316KR4
V-316KS4・V-317K4の場合は「強」・「弱」のいずれかのスイッチを押す。

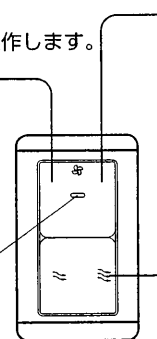
■ V-316KSW4

付属のコントロールスイッチで操作します。

運転を停止する場合

電源スイッチ（左側）（ランプスイッチ）
電源スイッチの左側を押して「切」にする。
表示ランプおよびランプが消灯し、レンジフードファンの運転が停止する。

表示ランプ



運転を開始する場合

電源スイッチ（右側）（ランプスイッチ）
電源スイッチの右側を押して「入」にする。
表示ランプおよびランプが点灯し、レンジフードファンが運転する。

調理をするとき

風量切換スイッチ
風量切換スイッチの右側（≒側）を押すと「強」、左側（≒側）を押すと「弱」になる。
風量の目安として……

「強」………煙が多く出るものを調理するとき
「弱」………煙が少ない場合や調理後の脱臭をするとき

●本レンジフードファンは、外風や室内圧の影響により、シャッターの閉止音が大きくなる場合がありますが、異常ではありません。

お手入れ

レンジフードファンが汚れてきたら、下記の方法でお手入れしてください。
本説明書以外の清掃部位については販売店にご相談ください。

警告

お手入れの際は、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る（感電やけがをすることがあります。）

注意

お手入れの際は手袋を着用する（金属等の端面でけがをすることがあります。）

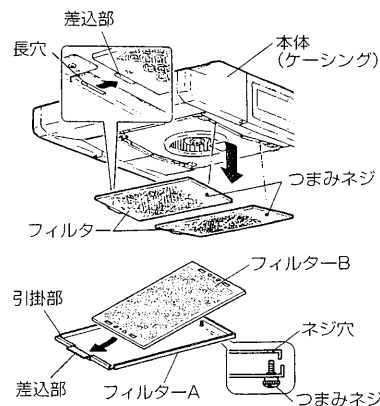
お願い

●照明ランプ点灯中や消灯直後は清掃しない。（ランプ周辺が高温になり、やけどをするおそれがあります）

フィルターと羽根の清掃

フィルターの清掃（※1か月に1度以上）

※油調理の頻度が多い場合はこまめに清掃してください。
フィルターに油がついたままにしておくと油が滴下します。



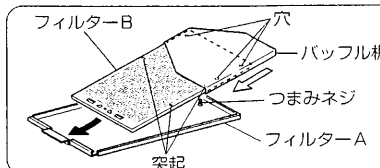
- 1 フィルターのつまみネジをゆるめ、差込部を本体の長穴からぬぎ、フィルターを取りはずす。
- 2 フィルターを分解する。
- 3 フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して、フィルターの目にそってスポンジなどで軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗いよく乾かす。
V-36K4-BLの場合は、パッフル板も同じように清掃する。

お願い

- フィルターは変形しやすいものです。取扱いには十分注意してください。
- 金属タワシや硬いスポンジは使用しないでください。

4 フィルターを組立てる。

- ① 図のようにフィルターBをフィルターAの引掛部に差し込む。
- ② ネジ穴につまみネジを通す。



パッフル板の取付け（V-36K4-BLのみ）

2組のフィルターのうち、奥側のフィルターに図のようなパッフル板が取付けてあります。
フィルターA・Bを取りはずした後、パッフル板をフィルターBの突起とパッフル板の穴の位置を合わせて取付けてください。

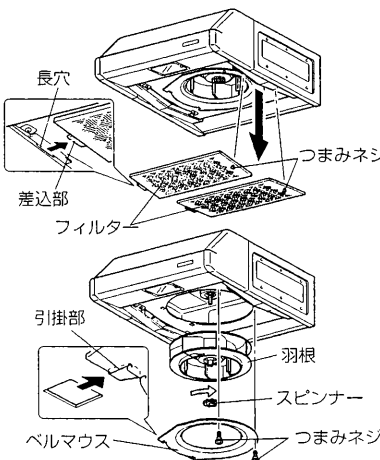
5 フィルターの「左」の刻印を左側にしてつまみネジを持ち、本体の長穴に差込部を差し込む。

- 6 つまみネジを締め付けてフィルターを固定する。
●左右逆に取付けるとつまみネジが締め付けられません。

お願い

●つまみネジをドライバーなどで強く締め付けしないでください。（つまみネジおよびフィルターが破損します）

羽根の清掃（半年に1度以上）



- 1 ベルマウスをつまみネジをはずす。
- 2 ベルマウスを右へ動かして引掛部をはずして取る。
- 3 羽根を押さえながらスピナーを右へ回し、ゆるめる。
- 4 羽根をはずす。
- 5 羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してスポンジなどで軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗いよく乾かす。

お願い

●羽根の取扱いには十分注意してください。
変形すると異常音発生の原因となります

- 6 取りはずしと逆の手順で各部品を取付ける。
羽根をしっかり奥まで押し込んでスピナーを締め付けてください。

本体外装のお手入れ

本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

警告

工具を必要とする部品の取りはずし、清掃は行わない

工具を必要とする部品例：モータ、その他電気部品
(火災・感電・けがの原因になります)

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しない。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガンリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤。
(変質したり、塗装がはがれる原因になります)

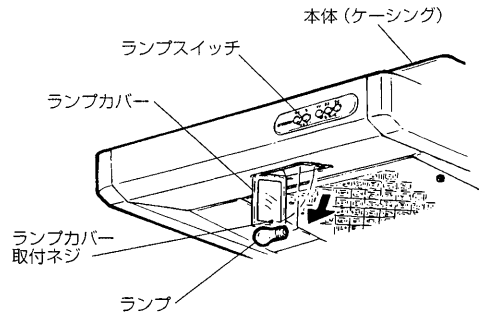
ランプの交換

警告

ランプを交換するときは、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る
(感電することがあります)

注意

指定以外のランプを使用しない
(ランプ周辺が高温になり、やけどをするおそれがあります)



- 1 ランプカバー取付ネジをゆるめ、ランプカバーを開ける。
- 2 ランプを取出し、市販のランプ（小形白熱電球 100V、40W 口金径 17mm）をお求めのうえ交換する。
- 3 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。
- 4 電源を入れ、ランプスイッチ「入」を押して点灯を確認する。
(V-316KSW₄の場合：コントロールスイッチの電源スイッチを押して点灯を確認する)

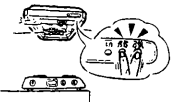
修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても羽根が回転しない

運転中に異常音や振動がある

ランプを「入」にしても点灯しない



ブレーカーが切れていませんか？
停電ではありませんか？
プラグがコンセントに接続されていますか？



取付ネジがゆるんでいませんか？
本体にフィルターが確実に取付けられていますか？



ランプが切れていませんか？

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。

アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別紙）にご相談ください

補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

また、優良住宅部品（BL）についてはその後4年間、補修用同種部品または交換可能な同種製品などを供給します。

優良住宅部品（BL）について（V-36K4-BLのみ）

この換気扇は（財）ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記特定部分については優良住宅部品が住宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分 羽根、ベルマウス、ケーシング（ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除く）

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

仕様

形名	電圧 (V)	ノッチ	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-36K ₄ V-36K ₄ -BL	100	強	120	131	575	530	44.5	43	15
		中	63	63	315	295	31	30	
		弱	36	36	210	200	25	24.5	
V-375K ₄	100	強	120	131	575	530	44.5	43	16.5
		中	63	63	315	295	31	30	
		弱	36	36	210	200	25	24.5	
V-39K ₄	100	強	120	131	575	530	44.5	43	18
		中	63	63	315	295	31	30	
		弱	36	36	210	200	25	24.5	
V-316K ₄ V-316KSW ₄ V-316KR ₄ V-316KS ₄ V-316KY ₄	100	強	79	92	690	685	46	46	12
		中	57	58	453	426	36	35	
		弱	36	36	210	200	25	24.5	
V-317K ₄	100	強	79	92	690	685	46	46	13
		中	57	58	453	426	36	35	
		弱	36	36	210	200	25	24.5	
V-316KP ₄	100	強	96	122	835	820	51	50	13
		中	90	98	710	635	47	45	
		弱	63	65	530	460	38	36	

※特性はJIS C 9603に基づく

愛情点検 ご使用の際このようなことはありませんか。 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。 (モーターは消耗部品です) ●ご質問においがする。	☆長年ご使用の換気扇の点検を！ 使用中止 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。	形名 お買上げ年月日 年 月 日 お買上げ店名 (住所) (電話番号) () -
	お客さまメモ サービスを依頼される時便利です。	

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。